株式会社ロビーム　ものづくりと歩みの記録

石窯 mini の会社

楽しくなければ仕事じゃない！

川崎の半地下ガレージで石窯 mini をつくる

―― 小さな会社の記録 ――

株式会社ロビーム

代表取締役　石原 良太郎

2026 年 11 月

巻頭カラー口絵

写真でたどる 株式会社ロビームの「いま」



【写真 01】七輪にのせる手づくりの窯「石窯 mini」





【写真 02・03】左：車いす用クッション　右：ソーラーシェアリング 3S

目次

巻頭カラー口絵　写真でたどる 株式会社ロビームの「いま」 2

まえがき　名刺代わりに、この一冊をお渡しします 4

1 ページでわかるロビーム　まずは、ここだけでも 7

第 1 章　株式会社ロビームとは 8

第 2 章　看板商品「石窯 mini」 16

第 3 章　「メディマット®」で支える福祉とペット 29

第 4 章　教育用「ソーラーシェアリング 3S」 35

第 5 章　専任営業を置かないネット直販と AI 活用 42

第 6 章　毎日の発信とセルフブランディング（QR 付） 48

第 7 章　地域・行政・学校と歩む信頼の輪 57

第 8 章　テレビ・新聞・ラジオが伝えてくれたこと 63

おわりに　これからも、川崎の半地下ガレージから 71

巻末資料　会社概要・沿革・発信チャンネル（QR 付） 73

まえがき

名刺代わりに、この一冊をお渡しします

はじめまして。株式会社ロビーム代表取締役の石原良太郎と申します。この本を手に取っていただき、ありがとうございます。

名刺には、社名と所在地と肩書きしか書けません。どんな思いで会社をつくり、誰と出会い、どんな失敗をしてきたのか。それをお伝えしたくて、この本をつくりました。

お取引先、金融機関、行政や地域の方々に向けて、ロビームのこれまでと今をまとめました。写真を眺めながら、気楽にページをめくってください。

会社として大事にしているのは「信頼」です。約束をひとつずつ守っていくことが大切だと考えています。私たちが決めている３つのことを、最初に書いておきます。

・ひとのために―― 目の前の人や、世の中の困りごとから仕事を始めます。
・楽しく―― 「楽しくなければ仕事じゃない！」。自分たちが面白いと思えることをやります。

・手を抜かず、全力で―― 引き受けた仕事も、一台ずつの窯づくりも、
手を抜きません。

2017 年 7 月に川崎市で誕生した株式会社ロビームは、小型移動式ピザ窯「石窯 mini」の自社製造・販売をはじめ、車いす用クッションやシニア犬用マットなどの「メディマット®」関連事業、公立高校への教育用「ソーラーシェアリング 3S」の導入、毎日の動画発信、生成 AI の活用、高校生の年間インターンシップまで、ばらばらに見える仕事をしています。

でも、軸はひとつです。ビジョンは「夢をカタチに」、モットーは「人のため、楽しく、全力で」。川崎の半地下ガレージで何をしているのか、この本で知っていただければ嬉しいです。



【写真 04】株式会社ロビーム代表・石原良太郎

まずは、ここだけでも

1 ページでわかるロビーム

■ **会社**　2017 年 7 月、川崎市で創業（10 年目）。59 名の出資者に支えられています

■ **工房**　川崎市幸区古市場の「半地下ガレージ」で、一台ずつ手づくり

■ **志**　ビジョン「夢をカタチに」／モットー「人のため、楽しく、全力で」

■ **石窯 mini**　七輪にのせて約 90 秒でピザ。累計 420 台以上、タイルは 8 色（第 2 章）

■ **メディマット®**　車いす用クッションと、シニア犬のためのマット（第 3 章）

■ **教育・地域**　ソーラーシェアリング 3S、商工高校のデュアル事業、子ども食堂でのピザ焼き（第 4・7 章）

■ **受賞・認定**　起業家オーディション 6 賞（2023）、川崎ものづくりブランド（2024）、かわさき SDGs 大賞 2025 優秀賞

■ **発信**　毎日 2 本のショート動画（石窯 mini は 5 つの SNS へ）。この本も AI と一緒につくりました（第 5・6 章）